

教育学演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

春期に続いて、近代の学校とは何かについて考察し討議する。
秋期は、卒業研究の中間報告を含みます。

2. 授業の到達目標

- (1) 近代の観念を通して現代社会の特性について説明できる。
- (2) 現代に通用している政治・社会・文化の諸概念の内容を説明できる。
- (3) 高等学校および中学校の社会科教員としての必要な能力を修得する。

3. 成績評価の方法および基準

出席を前提として、ゼミのなかでの発言や発表を平常点とする。最後に、レポートを提出。平常点(40%)、レポート(60%)

4. 教科書・参考文献

教科書

フィリップ・アリエス 『子どもの誕生』 みすず書房

5. 準備学修の内容

与えられたテキストだけではなく、参考文献に意欲的にあたってください。

6. その他履修上の注意事項

ヨーロッパと日本の近代史に関心をもってください。

7. 授業内容

- 【第1回】 春期の結果を踏まえてのオリエンテーション。
- 【第2回】 テキストの講読、発表、討論①
- 【第3回】 テキストの講読、発表、討論②
- 【第4回】 テキストの講読、発表、討論③
- 【第5回】 テキストの講読、発表、討論④
- 【第6回】 テキストの講読、発表、討論⑤
- 【第7回】 テキストの講読、発表、討論⑥
- 【第8回】 テキストの講読、発表、討論⑦
- 【第9回】 テキストの講読、発表、討論⑧
- 【第10回】 テキストの講読、発表、討論⑨
- 【第11回】 テキストの講読、発表、討論⑩(LMS)
- 【第12回】 テキストの講読、発表、討論⑪
- 【第13回】 テキストの講読、発表、討論⑫
- 【第14回】 テキストの講読、発表、討論⑬
- 【第15回】 まとめと課題。